

ウェルフェア問題－エンデュランスの規律について

FEI 事務局長 Ingmar 殿

フランス馬術連盟は、エンデュランスの規律に関わるウェルフェアの問題に、FEI の注意を喚起したい。

2012 年、フランス馬術連盟は、エンデュランス国際大会において 3 頭の馬の死を記録した。3 頭が死んだのは、ベト・ゲートのインスペクションをパスした後、トラックの中、そしてトラックの終点だった。ちなみに、今までのところ、私はこの問題を貴殿の裁量に全面的にお任せし、FEI の調査の手にゆだねている。

これらのケースは、エンデュランスに関わるすべての人にとって憂慮すべき事態である。ここには、エンデュランスの規律に対する一般の認識を汚す危険がある。ご存知のように、2 年後の WEG はフランスで開催される予定である。この大きな大会のあいだウェルフェアを脅かすような一切の危険を避けるために、我々は最善を尽くさねばならないのだ。

FEI は、すべての馬術競技においてウェルフェアを重んじ、多大な配慮をおこなっている。フランス馬術連盟は FEI のウェルフェア・ポリシーを支持する。我々は、ウェルフェアを推進する方向でスポーツ運営を改善するために、あらゆるアクションに貢献できる。

貴殿の裁量において、共同のアクション、ルールの改善、その他のことをおこなう方策を話し合う準備があることを重ねて申し上げます。

敬具

Pascal DUBOIS

National Sports Director